

レベル2地震動に対する耐震対策に必要な河川管理施設
水閘門9箇所、排水機場2箇所、排水機場樋管7箇所



平成22年度より耐震対策に着手
現在6箇所に対策中。

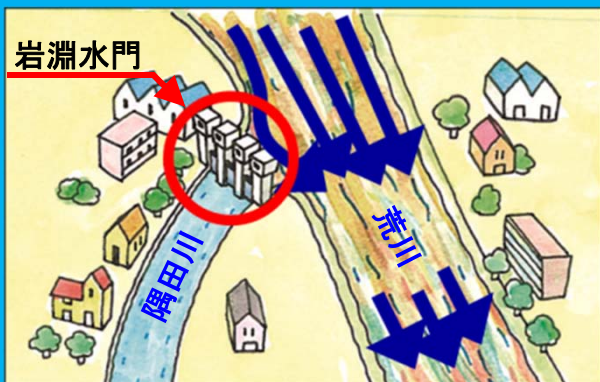
岩淵水門（通称「青水門」）は、普段は航路確保のために開いています、ひとたび洪水が起きれば全ての門を閉じて、荒川の洪水が隅田川へ流れるのを防ぎます。
首都東京を守る「水害対策の要」としての役割を担っています。

もし水門がなかったら・・・



東京の街で洪水が溢れる？

水門があれば・・・



東京の街を洪水から守る！！



首都直下型地震等に備え、地震が発生しても水門の損傷を抑えて、開閉機能を確保するため、門柱等の耐震対策を実施中。

「曲げ破壊」「せん断破壊」に対し2種類の耐震工法の組合せて実施



せん断補強工

(鉄筋挿入工法：RMA工法)

- 補強鉄筋打設 -
- 径25mm：80本
- 径32mm：164本
- 径41mm：54本

曲げ・せん断補強工

(鉄筋巻立て工法：AT-P工法)

- 鉄筋巻立て補強 -
- 径29mm：50周

